

～向島ニュータウン再生・向島地域の活性化～
「人の力で、まちはかえられる」

向島まちづくり通信 第20号

令和2年10月14日発行



中文版，請看下面的網址。 <http://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000199646.html>

むかちゅうセンター (元向島中学校)だより

夕陽紅(シーヤンホン)の会

向島ニュータウンには、中国帰国者の方がたくさん住んでおられます。

「中国帰国者」のみなさんについて

昭和20(1945)年当時、中国の東北地方(旧満州地区)には、多くの日本人が居住していましたが、戦争中、肉親と離別して孤児となり中国の養父母に育てられたり、やむなく中国に残ることとなった方々を「中国残留邦人」といいます。

戦後、中国と日本の取り決めによって、中国から日本に帰国した「中国残留邦人」の方たちが「中国帰国者」のみなさんです。

「中国帰国者」二世・三世の方は、戦後中国で生まれた方たちです。

「夕陽紅の会」とは

中国帰国者二世・三世のみなさんによって、京都に「夕陽紅(シーヤンホン)の会」ができたのは、平成23(2011)年のことで、二世・三世の方が、一世世代の方たちの厳しい老後の生活を、自分たちの世代で何とかできないかと立ち上げられました。

介護予防教室をはじめ、手芸、将棋、マージャン、書道などの趣味講座、地域交流イベントの開催など、中国帰国者一世のみなさんの支援のための様々な活動に取り組まれてきました。



▲2019年の向島まつり出店の様子



▲2019年12月の忘年会の様子



▲コロナ対策をして再開した活動の様子

「むかちゅうセンター」に拠点

昨年4月に向島中学校が閉校し、施設の一部を地元住民のみなさんで運営する「むかちゅうセンター(愛称)」として昨年8月再出発しました。

「夕陽紅の会」はその3階の一室を常設の拠点として、色々な活動を進めています。

「フェイス・シールド」を 参加者全員がつけて、体操やマージャン

新型コロナウイルスの感染防止のため、「むかちゅうセンター」もしばらく使用を停止。「むかちゅうセンター」が再開されると、「夕陽紅の会」も8月から活動を再開しています。

8月1日(土)再開初日、20数人が集まり、全員がフェイス・シールドをつけて、中国の健康体操を音楽に合わせて行い、そのあと12人が3つのテーブルに分かれ、全員がフェイス・シールドをつけて、マージャンを楽しみました。

当面、毎週土曜日の午後、新型コロナ対策を行いながら、「むかちゅうセンター」での活動を進めるとのことです。

むかいしまで

頑張るお店

IL cielo (イル チエロ)

自家製天然酵母パンのお店「IL cielo (イル チエロ)」を訪問しました。



▲「IL cielo」の外観 ▲大東澄江さん(右)とスタッフ

自家製天然酵母パンの店「IL cielo(イル チエロ)」は、平成21(2009)年4月にオープンしました。オーナーは大東澄江さんです。

「イル チエロ」とは、イタリア語で「空」の意味で、「空のようにホッとできるような安心できるパン造りを目指す」という想いが込められています。

「IL チエロ」のオープン以前、大東さんは、パティシエとして京都のイタリアン・レストランで働かれておられました。パンやお菓子をつくる機会も多く、それが天然酵母をつかったパン造りのきっかけになりました。

パンを焼く石窯は「特注品」

お店に据え付けられている、パンを焼くレンガづくりの石窯(いしがま)は、パン焼き用の石窯づくりで知られる、竹下晃朗さんによる「特注品」です。

大東さんは、竹下さんからパンづくりに窯の大切さを聞き、「特注品」をつくってもらい、以来この石窯でパンやお菓子をつくっています。
※竹下晃朗さんは、昨年『98歳、石窯じーじのいのちのパン』(筑摩書房)を出版されています。

砂糖や卵、バターを使わない

大東さんは朝5時頃からお店で、パンやお菓子を焼きます。

パンは、小麦粉などのパン生地に酵母をまぜて発酵させ、焼き上げてつくります。甘みなどを出すために砂糖や卵、バターを使うことが一般的ですが、大東さんはそれを使いません。

パン生地的小麦粉、玄米や季節のフルーツ、野菜からつくる自家製天然酵母の素材を生かします。純粋培養されたイーストを使うパンとは風味が違います。

小麦粉はアレルギーの原因にもなる強力粉は使わず、中力粉を使っています。

パンは全て手作りなので毎日10種類ほど。味わい深いパンが楽しめます。

ランチは前日までの予約制

ランチは1,000円からで、1,000円のランチは、玄米ミルク入り季節の野菜スープ+雑穀お野菜盛り合わせ+天然酵母パン+プチデザート(プラス300円でカナエコーヒーorハーブティー、宇治田原産紅茶)。前日までの予約制です。

お店では、喫茶だけでもOK。こだわりのコーヒーやハーブティーなどを楽しむことができます。

マレーシアやネパールの蜂蜜、色々なこだわりの小物も販売しています。

通販にも力を入れています

大東さんは、パンなどの通販にも力を入れています。注文はファックスかメールで行うことができます。

お店で販売しているパンは100円からの小型のものが中心ですが、通販では400円～800円の大型のものが主力です。通販については、ホームページ「ILcielo Pane」をご覧ください。



◀▼「IL cieloランチ」の一例



IL cielo(イル チエロ)

- 場所：京都市伏見区向島中島町30
- 営業日：月・水・木・金・日曜日
※水曜日は「みさきパン」を販売。
毎月8日は「手作り市」出店のため、お休みです。
- 営業時間：11:30～19:00
- 連絡先：電話：090-7493-9880
電話・FAX：075-605-1248
- メールアドレス：pane@ilcielopane.com
- ホームページ：ILcielo Pane



この丸北老人クラブ『楽生会』の「歩こう会」会員のみなさんが、向島の歴史・史跡「駒札」めぐり

この丸北学区老人クラブ『楽生会』（栗田靖久会長）の「歩こう会」会員のみなさん15名は、9月8日（火）「例会」として「向島駒札めぐり」を行いました。

9月8日は、大型台風一過で残暑厳しい日でしたがコロナ禍で籠りがちな気分を払拭し、地域の歴史を再確認することができました。

向島の歴史・史跡「駒札」は現在11ヶ所に立てられています。そのうち9ヶ所を巡りました。

向島の歴史・史跡「駒札」について

向島の歴史を示す「駒札」の設置は、向島学区にお住まいで、向島の歴史を調べてこられた上代眞廣さん（京都市指定文化財マネージャー）が、向島が「歴史の宝庫」であることを知ってもらおうと、伏見区役所の地域力推進室を通して、京都市に「駒札」設置の要望を出し、実現してきました。

平成28（2016）年4月に検討がはじまった『向島まちづくりビジョン』、同年5月に放映された『プラタマリ・伏見編2』が、「駒札」の設置に追い風となりました。

向島の歴史・史跡「駒札」の設置場所

これまでに設置されている向島の歴史・史跡「駒札」の名称と設置場所は次の通りです。

- ①向島水路群（向島東中学校正門前）
- ②太閤堤・榎島堤址（観月橋南東側）
- ③豊後橋址（観月橋南側）
- ④澁川橋梁（近鉄京都線南側鉄橋）
- ⑤太閤堤・小倉堤址（旧道の観月橋南西の畠山茶店前）
- ⑥向島製鉄所址（旧道の観月橋南側山本牛乳店前）
- ⑦向島城本丸址（24号線観月橋高架入口近く東側）
- ⑧向島城・三ノ丸址（むかいじま病院西の柳生邸前）
- ⑨隠元の渡し址（隠元橋北もちの木の大木下）
- ⑩巨椋池（二ノ丸池）址（向島秀蓮小中学校正門左）
- ⑪鷹場址（向島鷹場町27貸倉庫左の民家の庭先）

※詳しくは、「向島まつり」ホームページの「向島駒札案内」をご覧ください。



▲駒札「巨椋池（二ノ丸池）址」



▲駒札「澁川橋梁（近鉄鉄橋）」



▲駒札「太閤堤・小倉堤址」

向島まちづくりビジョン令和2年度第1回推進会議が開催されました

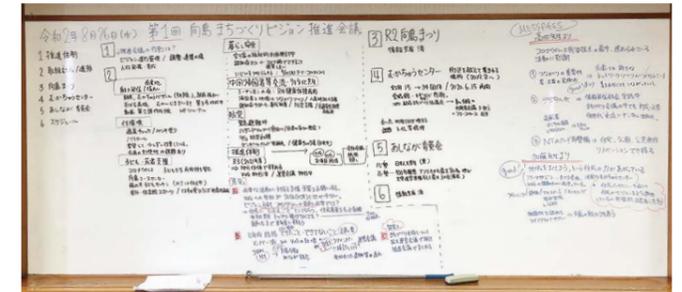


8月26日（水）午前、向島学生センターセミナーハウス2階会議室にて、傍聴者含め約40名が出席し、開催されました。新型コロナウイルスの感染予防や自粛要請等により予定より4ヶ月遅れ、当日も感染予防対策を講じた上での開催となりました。

会議では、活動自粛・制限がある中でも取組を進めてきた各ワーキンググループの活動報告やビジョン最終年度となる今年度の取組計画について共有す

るとともに、ビジョンによるまちづくりの評価や来年度以降の方針を住民が参加し検討していくことの必要性等について議論されました。

ほか、あしなが育英会による「京都志塾等」の建設準備状況、今年度の向島まつり開催方針について報告がありました。次回推進会議は12月を予定しています。



▲今回から議論の可視化のための板書を行いました。

「向島まつり2020」の開催について

8月5日に、「向島まつり実行委員会」（日高秀昭委員長）の会議が「むかちゅうセンター」で開催され、「向島まつり2020」を、新型コロナ感染対策を行い、10月25日（日）午前10時から開催することを決めました。

「向島まつり2020」は、コロナ禍のもとで

「集まれなくても、つながっている」をコンセプトとして行われます。

目的

- ①向島地域5学区まつりをめざす…学区を越えたつながりをつくる
- ②向島の魅力を内外に発信する…若者・子育て世代の移入を促進する
- ③多文化多世代共生のまちづくり…青少年・外国籍市民が参画する機会をつくる

企画概要

- ①向島の歴史駒札（名所説明立て札）ウォーク
- ②むかちゅうセンター文化祭withラジオ
※むかちゅうセンターの体育館にラジオ放送局を設置し、ライブ放送を行う他、事前に収録したラジオ番組をコミュニティFM放送局を通じて放送します。
- ③むかちゅうセンター・インターナショナルフェス
※むかちゅうセンターで各国グッズや菓子の販売
※地元で獲れた新鮮野菜マルシェ・他



新しいお祭りへのチャレンジにみなさんどうぞご参加、ご支援ください。詳細は今後チラシ・ポスター等でお知らせしていきます。

向島にお住まいの70歳以上のみなさん、 「近鉄バス」と「地下鉄・市バス」の敬老乗車証をお持ちですか？

向島に住んでおられる70歳以上の方で、希望される方には、京都市から「近鉄バス」と「市営地下鉄・市バス」の2枚の「敬老乗車証」が交付されます。

「敬老乗車証」はお持ちでしょうか？

- *「近鉄バス」の「敬老乗車証」は、竹田行きも含め、向島地域の近鉄バス路線で使えます。
- *「地下鉄・市バス」の「敬老乗車証」は、市バスの全路線、竹田駅以北の地下鉄烏丸線と地下鉄東西線で利用できます。その他、醍醐コミュニティバス、京北ふるさとバス路線なども利用できます。

70歳以上の方なら、 いつでも「敬老乗車証」の申請ができます

向島に住んでおられる70歳以上の方で、「敬老乗車証」を利用されている方は10人中3人です。
*「敬老乗車証」の交付を受けていない方でも、70歳以上なら、いつでも申請ができます。
*「敬老乗車証」についての申請など、問い合わせ先は、伏見区役所の健康長寿推進課です。

問い合わせ先 伏見区役所・健康長寿推進課
TEL: 075-611-2278

発行：向島まちづくりビジョン推進会議

■事務局・問い合わせ先
京都市都市計画局都市企画部都市総務課 担当：池田、片山、嵯峨
電話：075-222-3610 ファックス：075-222-3689
メール：toshisomu@city.kyoto.lg.jp

向島の魅力情報・まちづくり情報は
向島まちづくり情報発信ポータルサイト

向島まつり 🔍 検索

